

Nagoya Noh Theater
October 2018

能「黒塚」



写真提供：松井彬

名古屋能楽堂 十月定例公演

変身ヒーロー

変身ヒロイン

「変身」するしかなかった女と「変身」させられた男



「黒塚」(喜多流)
シテ 松井 彬



「ぬけから」(和泉流)
シテ 鹿島 俊裕

平成30年

10月20日(土)

14:00開演(13:30開場)

◆13:45より開演前ショート解説があります◆

指定席……………4,100円

自由席(一般)……3,100円

自由席(学生)……2,100円

※当日券は自由席のみ500円増となります。

前売券発売8月17日(金)

※ご来場の方に抽選で素敵なプレゼント!

本公演にご来場の方の中から抽選で10名様に能楽グッズをプレゼントします。

※ご入場の際にお配りするパンフレットに応募券(ご応募の締切は休憩終了まで)が入っておりますのでご確認ください。

●イヤホンガイド 演能の解説が聞ける受信機を無料でお貸しします。(日本語/英語)
Noh performance Guide/Rent-free for a wireless headset(Japanese/English)

主催



名古屋文化振興事業団 [名古屋能楽堂]

公益社団法人 能楽協会 名古屋支部



◇開演前ショート解説
午後二時四十五分から午後二時
『黒塚』について
長田 驍

能 黒塚(喜多流)

休憩十五分

シテ 太郎冠者
アド 主人
後見 大橋 則夫
鹿島 俊裕
佐藤 友彦

前シテ 女
後シテ 鬼女
松井 彬

ワキ 阿闍梨祐慶
ワキツレ 山伏
アイ 強力
橋本 幸
梶元 正樹
今枝 郁雄

笛 山村 友子
小鼓 後藤嘉津幸
大鼓 河村眞之介
太鼓 鬼頭 義命
後見 長田 驍
長田 平塚 昭子
伊藤 英毅
松井 俊介
高林 昌司
高林 大村 寛泰
福田 勝 佐藤 寛泰

(午後四時三十分頃終了予定)

【イヤホンガイド】

◆能「黒塚」
日本語／三苦 佳子(愛知産業大学短期大学非常勤講師)
英語／川崎 瑤子(能楽イヤホンガイド名古屋)

都合により出演者等が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

◇「狂言解説」ぬけから

和泉の堺へ遣いを云い付けられた召使(太郎冠者)は、いつも出掛けの「気付け薬」として振舞われる酒を呑み過ぎたため、道端で寝込んでしまいます。酔いを察して後を追った主人はこの醜態を目の当たりにして、懲らしめのため太郎冠者に鬼の面を被せさせます。酔いから目覚めた太郎冠者は、己れの異変に気が付いて…。

命じられた仕事を遂行しないがための懲罰として、鬼の姿に変身させられたと思ひ込む奇抜な発想ではありますが、酒に纏わる醜態の罪と罰は今も昔も不変のテーマです。類曲「簸屑」でも取り上げられているように、先人は教訓を今に残し伝えていく証とも云えましょうか。
(井上 菊次郎)

◇「能解説」黒塚「くるづか」

那智の山伏(ワキ及びワキツレ)が強力を伴って旅をして、みちのくの安達原で日が暮れたので寂しい一軒家に宿を借りた。宿の主はただ一人の老婆である。山伏の求めに応じて、老婆は杵舂輪(糸車)で糸を整える器具(ワキ)を使って見せたりするが、夜も更けて寒さも増してきたので、後ろの山へ焚火のための薪をとりに行くが、何かしらこの老婆は不気味な風情を持っている。強力が苦心の末、老婆の闇の中を見ると、そこはすさまじい鬼の住処であった。山伏達は、これはかねてきたことのある安達原の黒塚であったと知って逃げ出すが、老婆は鬼の正体をあらわして、山伏達を追ってくる。「鬼」と「法力」の戦い。ついに鬼女は法力に屈して「浅ましく、恥ずかしの我が姿」を恥じて、夜風の音とともに消え失せてしまった。

さて能は、どのような特徴や個性を持っているのか、まず第一に武家的な線の太さを挙げるべきであろう。これは能が、その創成期(鎌倉↓室町初期)において庶民の中で創られ、その後、武家によって練り上げられていったという、その歴史に拠って来ることであろう。第二に個人的な象徴性は、能を構成するすべての要素の中に内在して、その根幹をなしている。それは演技のみならず、面、作り物、また舞台そのものにおいて例外ではない。「黒塚」ではこの特徴が如実に発揮されている。先づ囃子や地謡が着座すると、大小鼓の前に作り物が置かれる。これは安達原の一軒家の象徴であるが、能が進行するにつれて、次第にそれは老婆の住む一室へと変化していく。そうしてこの簡単な作り物は重要な役割を果たしていく。

そのような能の象徴性が平易な表現として組み込まれているのが能「黒塚」である。またこの能の中で果たす間狂言の役割も実に功名、効果絶大である。

(泉 嘉士)

十月定例公演事前学習講座

10月6日(土) 14:00~15:30

[受講チケット] 十月定例公演とのセット券500円、一般券1,000円 ほか

◆能「黒塚」のあらすじ、見どころを解説します。詳細は事前学習講座チラシをご覧ください。

チケット料金(税込み) *前売券発売日 平成30年8月17日(金)

	指定 Reserved	自由 Non reserved plus ¥500, on the day	学生 Student under 25 years old
前売 Advance sale	4,100円	3,100円	2,100円

*当日券は自由席のみ500円増となります。*学生券は25歳以下を対象とします。

*事業団友の会会員・障がい者手帳等をお持ちの方(付添者1名含む)は1割引(学生券をのぞく)
(名古屋能楽堂・事業団チケットガイド・事業団施設窓口のみ、各割引の併用はできません。)

*上演中の写真撮影・ビデオ撮影・録音は、事前に許可を受けた方以外のご遠慮下さい。*未就学児のご入場はお断りいたします。

前売券取扱所 Ticket Office

名古屋能楽堂/TEL.052-231-0088

名古屋市文化振興事業団チケットガイド/TEL.052-249-9387

(平日9:00~17:00/チケット郵送可)

*名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口<土日祝日も営業>でもお求めいただけます。(工事休館などがありますので、ホームページでご確認ください。)

栄プレチケ92/TEL.052-953-0777

チケットぴあ/TEL.0570-02-9999 (Pコード488-207)

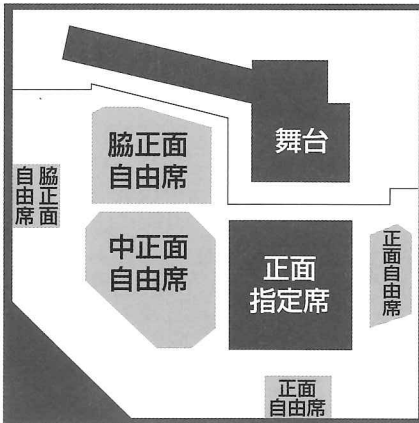
*お近くのセブンイレブン、サークルKサンクスでもお買い求めいただけます。

*外国籍が証明できるパスポート等を持参された方には前売・当日とも1割引きます。(名古屋能楽堂取扱いのみ)

To visitors who bring their passports or the likes which prove respective foreign nationalities, advance/day tickets are available at a 10% discount. (at Nagoya Noh Theater only)

お問い合わせ/名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756 http://www.bunka758.or.jp

このチラシは、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。



*地下鉄・市バス等公共交通機関をご利用ください。

ワクワク・ドキドキ特典がいっぱい
「友の会」会員募集中!

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 TEL.052-249-9385